

2025

最先端ケア  
修得研修会

介護現場におけるハラスメントの実態

- ・ 居宅・施設サービス双方において、事業所・施設の職員が利用者、家族等からハラスメントを受けているケースは少なくありません。
- ・ 介護職員のうち、これまでに利用者からハラスメントを受けた経験があると回答した職員の割合は、サービス種別ごとの平均で50%を超えています。調査で回答した職員のうち、ハラスメントを受けたことによりけがや病気になった職員は1割から2割、仕事を辞めたいと思ったことのある職員は2割から4割となっています。

～出所：厚生労働省「介護現場におけるハラスメントに関する調査研究事業」実態調査（平成30年度）から～

権利擁護とハラスメントに対する知識を深める機会となります。

参加無料

福祉の職場から考察するパワハラ・セクハラ・カスハラ etc

## 「福祉現場におけるハラスメント 対策について学ぶ」



日本女子大学人間社会学部社会福祉学科 教授

# 久田 則夫 氏

日時

令和7年9月22日(月)

時間：10:00～12:00

開場時間：9時30分

会場

諏訪市駅前交流スペース

すわっチャオ 会議室

〒392-0004 諏訪市諏訪一丁目6番1号 アーク諏訪3階

お車でお越しの方は、諏訪市営駅前駐車場をご利用ください。

定員

100名(先着順)

福祉事業所管理職向け研修となります。

申込方法

事業所単位で取りまとめていただき、別紙申込書へ必要事項をご記入の上

FAX: 0263-53-5828 までお申し込みください。

申込締め切り: 9月18日(木)

### 【プロフィール】

上智大学外国語学部卒業後、静岡県内の知的障害者施設に就職し、支援職員として勤務。その後、英国国立スワンジー大学院博士課程に留学。高齢知的障害者に関する社会学的研究で、博士号取得。現在は日本女子大学で教鞭をとりながら、福祉施設のサービスの質向上のために全国区でアドバイスや講演など幅広く活躍。福祉・介護の現場を知り尽くしたスペシャリスト。専門は利用者本位サービス論、社会福祉組織運営論。どうすれば福祉サービス利用者に質の高いサービスが提供できるか、その理論と実践技法の開発に取り組む。著書：「福祉のプロにおくる職場の難題解決Q&A」「福祉職員こころの強化書」「どうすれば信頼される福祉リーダーになれるのか」(中央法規)「業務改善と意識改革の教科書！人が育つ・職場が変わる気づき力」(日総研)「できる福祉のプロになる現状打破の仕事術」(医歯薬出版)など多数。

主催

平成会研修センター

〒399-6461 塩尻市宗賀1298-92

TEL: 0263-53-1151 (月～金/10:00～17:00)

平成会研修センター 宛

FAX番号:0263-53-5828

電話:0263-53-1151

2025.9.22 「ハラスメント研修会」参加申込書

下記にご記入のうえFAX送信をお願いいたします。

FAX申し込みが難しい場合はお電話でお申込ください。  
お電話での受付時間:月～金/10:00～17:00

事業所名	
ご担当者名	
電話番号	
FAX番号	

参加者氏名	

- ※ 受付〆切後参加決定・不決定についてご連絡いたします。(必ず連絡先をご記入ください。)
- ※ ご記入いただきました事項については、本研修会の開催目的以外で使用することはありません。

(事務局使用欄)

申込受付日	確認者